

感冒の初期(汗をかいていないもの)
鼻かぜ 頭痛 肩こり 筋肉痛

ストナ[®] 1日2回
葛根湯2

「ストナ葛根湯2」は漢方の原典である「傷寒論」に記載されている「葛根湯」の濃縮液製剤です。
感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛みなどに効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

👤 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
- (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸の弱い人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

【効 能】

体力中等度以上のものの次の諸症：
感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法・用量】

次の量をよく振ってから服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	1本	2回(食間)
15才未満	服用しないこと	

【用法・用量に関連する注意】

定められた用法・用量を厳守してください。

【成分・分量】1日量90mL(45mL×2本)中

葛根湯濃縮液	60mL
原生薬として	
カッコン	8.0g
マオウ	4.0g
タイソウ	4.0g
ケイヒ	3.0g
シャクヤク	3.0g
カンゾウ	2.0g
ショウキョウ	1.0g

添加物として白糖、D-ソルビトール、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、パラベン、安息香酸Na、プロピレングリコール、香料(アルコール、グリセリン、バニリン、エチルバニリンを含む)を含有します。

【成分・分量に関連する注意】

生薬成分を含むため、沈澱を生じることがありますが、薬効には支障ありません。

【保管及び取り扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- (4) 使用期限の過ぎた製品は、服用しないでください。

商品のお問合せ先 ☎03-5412-7393



発 売 元 佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号

製造販売元 金陽製薬株式会社
奈良県五條市住川町1420番地

★本品には添付文書はついておりません。外箱の記載文を代用しています。